

A6956	国鉄483系 ヒゲ付塗装 特急「やまびこ」 基本7両セット	予価:21,400円(税別)
		JANコード:127100 カートン内入数:12

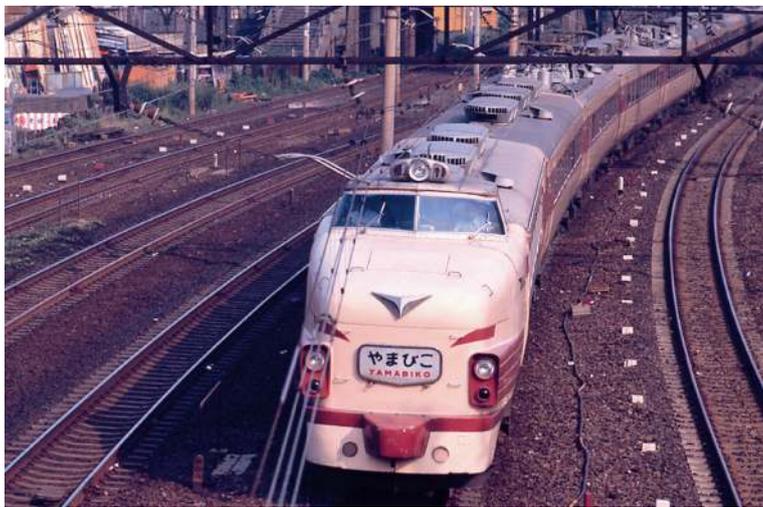
A6957	国鉄483系 ヒゲ付塗装 特急「やまびこ」 増結3両セット	予価:9,900円(税別)
		JANコード:127117 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
------	---

実車	<p>国鉄では1960年代から地方線区の交流電化を推進したため、従来の直流区間と交流区間を通して運転可能な車両の開発を行いました。これを受けて1964(昭和39)年に登場したのが交流20000V/60Hz対応の481系交直流特急型電車です。直流型151系を基本としたボンネット型の前面形状が引き継がれましたが、屋根高さが125mm高くなっています。また、投入線区に併せて出入台にステップが付けられ、耐寒耐雪仕様で設計されたのが特徴です。翌年には東北地区用として50Hzに対応した483系が登場しました。483系の制御車や付随車は481系と共通で製造されたため、電動車のみが登場しました。</p> <p>東北地区向けに製造されたグループは仙台運転所に配置され、1965(昭和40)年10月の東北本線盛岡電化開業に併せて特急「やまびこ」「ひばり」でデビューしました。前年に登場していた481系と比較して、スカートがクリーム色1色で塗装されていた点が主な外見上の違いです。また、交直両用車を示す赤い「ヒゲ」が前面ライトケース上に描かれていました。</p>
----	--

商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース特急型電車シリーズの更なる充実 ・50Hz専用交直流特急形電車483系をプラ完成品初の製品化 ・特徴的なボンネット形状をリアルに再現 ・ヘッドライト、テールライト、愛称幕点灯。LED使用 ・愛称幕「やまびこ」印刷済み ・フライホイール付動力ユニット搭載
------	---

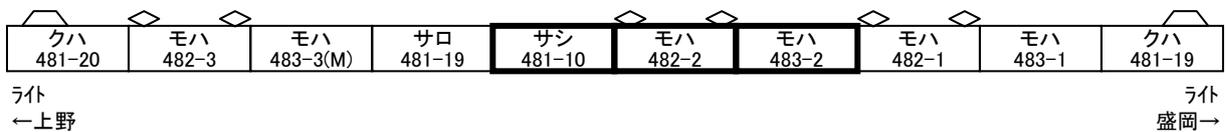
ボンネットに赤ヒゲ・クリーム色のスカート



- ・ドアランプはドアに近い位置に再現
- ・妻板に『仙セン』の所属標記を印刷
- ・電動行先表示器準備時代。サボ受けを再現
- ・バックミラー付属
- ・賑やかな屋上配管、ガイシを多数の別パーツにより立体的に再現
- ・基本セット(A6956・動力付)と増結セット(A6957・動力なし)を組み合わせて10両フル編成をお楽しみいただけます

JR東日本商品化許諾済

編成図 A6956 A6957



オプション	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・黒:F0001
付属品	行先シール